

事業所名

杜のつぐみ療育園 桜宮園【児童発達支援】

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

12月

1日

法人（事業所）理念		「日本中に笑顔を創る会社になる」をビジョン（目指すべき姿）に関わるすべての人々に、常にプライム（最良）なサービスを提供し、お子様だけでなく保護者様を含むすべての方の笑顔を創ります。										
支援方針		モンテッソーリ教育の基本思想である「どんな状況の子であっても自分で自分を育てる力（自己教育力）があるを離縁に適切な環境を整え、子どもたちの伸びる力を発揮できるように適切な支援を行います。 ①子どもたちの自己肯定感を高めます。②子どもたちの将来に必要なソーシャルスキルを育みます。③子どもたちだけでなく、保護者を含めたサポートを行います。										
営業時間		10	時	00	分から	12	時	00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	健康な心と体を育て自ら安全で健康な生活を作り出すことを支援します。身の回りを清潔にし、衣類の着脱、排泄等生活に必要な基本的スキルを獲得できるように支援します。災害時に適切な行動がとれるように防災訓練を行います。 （児童発達支援：衣類の着脱、ボタンのかけ外し、プットイン、お箸トレーニング、トイレトレーニング等）										
	運動・感覚	動作の基本となる姿勢の保持や運動（粗大運動・微細運動）・動作の基本的技能の向上を目指し支援します。発達段階及び特性に配慮し、視覚、聴覚、触覚等の五感を活用できるような遊びを通して好奇心や想像力を育みます。 （児童発達支援：公園での遊具遊び、トランポリン、リトミック、信号ゲーム等）										
	認知・行動	必要な情報を収集し、情報を選択して行動に繋げる一連の認知過程の発達を支援します。発達段階に対応した数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得の為の支援をします。 （児童発達支援：感触遊び、色や数のマッチングゲーム、まねっこゲーム、数字さがし、パズル等）										
	言語 コミュニケーション	発達段階に応じ、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたり、言語を受容し表出する支援をします。コミュニケーションの基礎的能力の向上を支援します。特性に応じた読み書き能力の向上の為の支援をします。 （児童発達支援：コミュニケーションカード、絵カード、SST（声の大きさ等）始まりの会、終わりの会（発表する、お話を聞く、待つ、座る）										
	人間関係 社会性	人とのつながりを通して、信頼関係の作り方や集団への参加方法を学べるよう支援します。人と関わることで自分の感情の変化を理解しコントロールする方法を学べるよう支援します。ルールを理解し集団へ参加することで社会生活における適応力を養えるよう支援します。 （児童発達支援：ルールのあるゲーム（魚釣りゲーム等）ごっこ遊び（お店屋さんごっこ）公園遊び（他児が利用する場所でルールを守る）										
家族支援		児童に関する情報の提供と定期的な支援調整を行います。子育て上の課題の聞き取りと必要に応じ助言を行います。発達上の課題について共有、気づきの促しと支援を行います。関係期間の連携による支援体制の構築を行います。				移行支援		進学先等の移行先との情報共有を行います。移行先の受け入れ体制づくりへの協力を行います。				
地域支援・地域連携		地域の公共施設を利用し、地域資源を活用します。関係機関との連携を進める為の情報共有をします。地域支援体制の構築の為の会議への出席 個別ケース検討の為の会議への出席				職員の質の向上		月に1回社員へ向け研修を行います。（障害の特性の理解、虐待防止、緊急時対応等） 月に1回管理者向けの研修を行います。（マネジメント、コミュニケーション、人材育成等） 外部研修の情報を収集し、積極的な参加を促します。				
主な行事等		1月 初詣 2月 バレンタイン 4月 お花見 8月 夏まつり 10月 ハロウィン 12月 クリスマス会 不定期 外出イベント										